

1 地理分野からの出題です。4つの川とその川に関することがらについて述べた文章を通して、日本地理の基本的な事項の理解を問うています。

- 問 1 日本の主な河川についての知識を問うています。Aの文章をよく読んで解答して下さい。正解は「吉野川」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問 2 正解は「徳島」です。これも正しい漢字での解答のみ正解とします。重要な河川については、地図帳を活用して、流域の地勢や都市について確認しておいてほしいと思います。
- 問 3 瀬戸内地方の気候の特色と、対する人々の工夫についての理解を問うています。「瀬戸内気候で、降水量の少ない讃岐平野に水を引くため」という内容が書けていれば正解とします。この設問には部分点を設けています。
- 問 4 日本の地形についての知識を問う問題です。正解は③、「国土の約3分の1が山地である」という部分が誤りです。
- 問 5 漁業の種類についての理解を問う基本的な出題です。正解は「栽培漁業」です。ひらがなでも正解とします。
- 問 6 問1同様、主な河川についての理解を問うています。下線部(力)の「最上川」にあたる正解は、②です。
- 問 7 食料の多くを海外に依存している現在、それがどこから輸入されているか、身近な統計資料についての理解を問うた問題です。正解は「タイ」です。
- 問 8 正解は「淀」川です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問 9 下線部(ケ)の「大阪湾」に関することがらについての知識を問いました。正解は①です。
- 問 10 日本の産業別の事業所の数と従業者の数、出荷額の割合のグラフを通して、日本の工業の産業別の特色についての理解を問うています。正解は③です。

2 歴史分野からの出題です。神奈川県藤沢市にある江の島にまつわる歴史上の人物や出来事を通して、日本史の基本的な事項の理解を問うています。

- 問 1 歴史上の代表的な絵画についての理解を問うています。「富嶽三十六景」の「富嶽」とは、富士山をさしますので、富士山が描かれている②が正解です。他の選択肢①・③・④いずれも江戸時代に描かれた作品です。
- 問 2 正解は「大森貝塚」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問 3 Aは、歴史上の重要な史料についての理解を問うています。選択肢②は院政期の説話集、③は南北朝の動乱を描いた軍記物語、④は平氏の興亡を描いた軍記物語であることから、①の『吾妻鏡』が正解です。Bは、日本の年号についての理解を問うています。正解は③の「天平」です。①は鎌倉時代、②は鎌倉幕府滅亡後の、④は江戸時代の年号です。Cは、「源頼朝」に従って活躍した「御家人」、②の「北条時政」が正解です。

- 問4 設問文中「1516年から江の島をふくむ相模国を支配し、小田原城を本拠としていた大名」、すなわち北条氏が「豊臣秀吉に滅ぼされた年」を問うています。正解は「1590」年です。歴史上の重要なできごとについて、西暦年も含めた、その背景となる事項についての理解を問うた設問です。
- 問5 徳川綱吉についての設問を通して、学問に関する江戸幕府の政策への理解を問うています。正解は④です。
- 問6 幕末の貿易についての理解を問う問題です。正解は①です。
- 問7 設問文中の「1852年に生まれ、1906年に亡くなりました」というくだりがヒントとなります。この頃は歴史上ではどのような時期か、どのようなできごとがおこっていたか、ということをしるべきか、問うた設問です。本や新聞などでこのような表現に出会う機会は多いと思います。その際、反射的に時代背景を想起することができれば、いっそう効果的な読み取りが可能となるでしょう。そのようなことを意識した設問です。正解は④の「第一次世界大戦」です。
- 問8 今年がオリンピックイヤーですが、日本でも1964年に初めてオリンピックが開催されました。そのオリンピック東京大会とその前後におこったできごとの並べ替えを通して、戦後日本の政治と経済の動きについての理解を問うています。正解は②です。歴史上の重要な出来事については、いつ、どのようなつながりをもってなされたのか、ということに留意して学習してほしいと思います。

3 公民分野からの出題です。『主権者はきみだ 憲法のわかる50話』という新書からの出題を通して、公民分野の基本的な事項の理解を問うています。

- 問1 日本国憲法の内容についての理解を問う基本的な出題です。正解は③です。「法律の範囲内でのみ保障する」という部分が誤りです。
- 問2 日本国憲法の条文の空欄補充問題です。正解は、(イ)は「権利」(ウ)は「義務」です。それぞれ正しい漢字2字での解答のみ正解とします。
- 問3 正解は「地方交付税交付金(地方交付税)」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問4 憲法28条に定められている労働三権についての理解を問うています。正解は④の「労働組合をつくる権利」です。
- 問5 **A**の正解は①の「消費税」です。税を納める人と負担する人が異なるのが間接税です。**B**は「累進課税」とはどのような制度か、1行で説明する問題です。「所得の高い人ほど税率が高くなる制度」という内容が書けていれば正解とします。この設問にも部分点を設けています。
- 問6 まず、国際連合の主な組織について整理できていれば、**[資料]**中の空欄(あ)には「科学」が該当し、この**[資料]**は「国際連合教育科学文化機関(ユネスコ:UNESCO)」の憲章の一部とわかるでしょう。よって**A**の正解は「科学」です。正しい漢字2字での解答のみ正解とします。**B**の正解は①の「世界遺産条約」です。
- 問7 時事的な問題です。選択肢①・②・③はいずれも安倍政権下での教育に関する政策ですので、正解は④です。